

# ONE FOR ALL 横浜オープン

## 医療法人横浜柏堤会

# 医療介護の複合型施設

## 3月から順次運営を開始

戸田中央医療グループ(中村隆俊会長)の医療法人横浜柏堤会(藤川秀男理事長)が、神奈川県横浜市の旧戸塚区役所跡地に建設を進めていた医療介護複合施設「ONE FOR ALL 横浜」が完成。トータルヘルスケアの提供をめざし、施設の1階に地域交流施設、1・2階に産婦人科クリニック、3階に人工透析クリニックと病児保育室、3・5階に介護付き有料老人ホームを整備した。3月15日に地域交流施設がオープン、その他の4事業も4月1日から順次運営を開始した。

横浜市は旧戸塚区役所跡地の公募売却にあたり、「区役所移転後の地域の対応」といった地域課題を解決に向け、課題解決型公募を実施した。これを受け医療法人横浜柏堤会は、医療施設に産婦人科を開設し、病児保育室の

設置▽広い面積を確保した地域交流施設▽など、計画全体にわたり地域課題への対応を幅広く提案、採用されるに至った。地域交流施設「ONE FOR ALL 横浜」では医療介護複合施設として5事業を展開する。

5事業を展開  
産婦人科新設  
地域交流施設に  
5階建て施設の1階には、地域交流施設「ONE FOR ALL 横浜」を3月15日にオープンした。最大140席を収容



「ONE FOR ALL 横浜」では5事業を運営する

## 旧戸塚区役所跡地に建設 トータルヘルスケアの提供へ

「ONE FOR ALL 横浜」では5事業を運営する。旧戸塚区役所跡地に建設された施設は、産科・婦人科、新生児内科を開



1Fに整備した地域交流施設のオープンスペース

科・新生児内科を開設。産科・婦人科の診療スペースを分けるなど、プライベートに配慮した設計となっている。近接する横浜柏堤会の関連医療機関「戸塚共立第1病院、戸塚共立第2病院」と連携を図り、24時間体制で手術対応するなど、総合病院と同様の医療を提供する。

戸塚区は人口が増加傾向にあり、若い世代も増えている中、区内に産婦人科が不足していたことから、地域から産科の新設に大きな期待が寄せら



戸塚共立透析クリニック



事業所毎に入口を設置

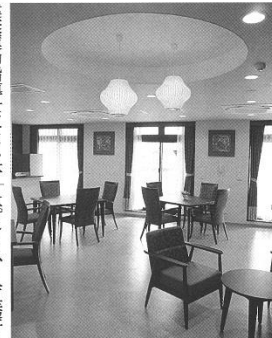
れている。3階には現在、近隣の戸塚共立マイカルサテライトで運用している「人工透析クリニック」を移設し3日に開業した。ベッド数18床から20床に増設。自宅からクリニックまで無料送迎を実施する。

さらに、3階には横浜市の委託事業として「戸塚共立ひかり病児保育室」を戸塚共立マイカルサテライトから移設し、受入れ人数を10から10人に拡大し、日か運用を開始した。一般的な病児保育室とは異なり、安静室、感染症対策に隔離室、2室も整備した。関連クリニックの小児科医による定期巡回の実施や緊急時の体制も整っている。スタッフは看護師2名、保育士3名を配置する。

健康運動指導士による体操教室などを定期的に実施する予定になっている。同施設は各事業所の入り口や受付を全て分離して設計、患者や利用者が顔を合わさないよう配慮している。また、各事業所のイメージカラーを、地域交流施設はオレンジ、産婦人科クリニック



3F病児保育室



「ゆかりの里」5Fの談話室・食堂



産婦人科クリニック1F受付と2F病室



に拡大し、日か運用を開始した。一般的な病児保育室とは異なり、安静室、感染症対策に隔離室、2室も整備した。関連クリニックの小児科医による定期巡回の実施や緊急時の体制も整っている。スタッフは看護師2名、保育士3名を配置する。

健康運動指導士による体操教室などを定期的に実施する予定になっている。同施設は各事業所の入り口や受付を全て分離して設計、患者や利用者が顔を合わさないよう配慮している。また、各事業所のイメージカラーを、地域交流施設はオレンジ、産婦人科クリニック

に拡大し、日か運用を開始した。一般的な病児保育室とは異なり、安静室、感染症対策に隔離室、2室も整備した。関連クリニックの小児科医による定期巡回の実施や緊急時の体制も整っている。スタッフは看護師2名、保育士3名を配置する。

健康運動指導士による体操教室などを定期的に実施する予定になっている。同施設は各事業所の入り口や受付を全て分離して設計、患者や利用者が顔を合わさないよう配慮している。また、各事業所のイメージカラーを、地域交流施設はオレンジ、産婦人科クリニック

### 今週の紙面

- ① 特定行為研修で11機関を新指定
- ② 厚労省、新介護保険施設を説明
- ③ 全国在宅医療会議の概要など
- ④ 厚労省、医療法改正案を説明
- ⑤ MEJのシンポで4病院が発表
- ⑥ 日清医療食品が技能実習生受入
- ⑦ 災害レジリエンスを巡りシンポ
- ⑧ 横浜柏堤会が医療介護複合施設
- ⑨ 医療福祉建築協が「建築賞」を決定
- ⑩ 大阪でバリアフリー展を開催

# 病院新聞

発行所 病院新聞社  
東京都千代田区平野町2-4-1  
日本橋センタービル 7F 100-0099  
TEL 03-3265-9997  
FAX 03-3265-2937  
http://www.byoinsinbun.com  
郵便振替口座 00170-7-5945